



支那單語 一圓四十錢ですと云ふ... 支那の事情 平市鎮田町出身 節内 重利

日夜中支の征野に 身を晒し奮闘努力 平市中平窪出身 新妻光司

青年學校 目下その準備中 石城郡の繁城、入山、古河三 大炭鑛をはじめ炭山の青年學

端米移出の解禁で 流出る白米二倍加

石城郡は平市を合せて十八萬石の平年米収を上げてゐるが約二十五萬石の消費米を要する...

期節もの、肥料は 前月來順調な動き 平驛貨物今月上旬の取扱ひ高 前年より四千四百圓増収

來六月早々の 防空訓練 七日から一週間 防空訓練本年度の第一次同進 行は來る六月七日から向ふ一 週間に及ぶものであるが一期 有事そのまゝ心構えを以て燈 火管制、警報傳達、防空監視 通信にあたり今回は特に長期

現在なほ無事御奉公 平市中平窪出身 新妻光司 謹啓、時下春暖の候と相成 りました、其後皆様には御 變りも御座りませぬか降り て小生儀久しく背信不通に て甚だ申謝ありませぬ、筆 不精のもの故平に御許し下 さるやう御願申上げます、 不御座様に現在まで無 事御奉公の出来るのは統後 の方々の御指導御鞭撻御佛 をかけての御祈願の賜であ

債券熱狂的な人氣 磐城無盡廿日から増當賣出し 債券報國で熱狂的な購入者 殺到されてゐる十圓券の額面 賣り一萬圓、二萬圓、三萬圓 及び五圓券の額面賣り一萬五千 圓、二萬五圓の當籤を見ら れる同債券は本月十三日から 廿五日までの賣出しに第一日 に於て賣切れとなつた盛況か ら平市大町の繁城無盡では一 般大衆の熱望を満たすべく全 平署のテニスコ ート開き

ふぐの大漁 一奴で三千貫 小名濱町魚市場では最近附 近の海岸に河豚の大群が見え て毎日千貫ぐらゐづゝの水揚 げに活況を呈してゐるが去る 十六日は俄然一奴で三千貫を 漁獲せる豪勢に當業者をさ へ驚かし相場は二文程度で飛 ぶ様に賣れ加工側ではこれを 擧げとなし東京市場に出して ゐる

郷土演藝を携へて 將士を偲らふ使節 平市から送る一行の壯行會 今日公會堂の日本間で

平市から送られる在滿郷土部 隊を慰むる犒軍使節花柳登代 藏師を團長とする并屋登茂代 林家の濱壽、吉野家の金太郎 開花の歌丸、品澤のまぐぼ、金 榮のへ子さん達七名の一行は 愈上來る二十二日新潟港出航 本間に於て將士への土産に選

平驛貨物今月上旬の取扱ひ高 前年より四千四百圓増収 平驛貨物今月上旬の取扱ひ高は 四月に引續く活況に殊に期節も の、肥料の如き政府が聲明す る通り化学肥料は所要量に近 い數量を確保し得て配給を敏 速に農村の施肥に支障なきや う努力されてゐるによるもの であらう發着に忙しさをを見せ 其他動向の主なる貨物を上 ぐれば次の如く同旬の總量は 發送二六一九噸(一九九八)到 着四九五七噸(四〇五四)收入 九三三四圓(四七九五四)で前 年同期に比し四千四百三十九 圓の増収となつてゐる(括弧 内の數字は前年同期)

歸還兵の東京見物(二) 大森 勇 朝十時四十分の汽車で平を出 發して、午後三時半に東京に 着けば五時の送別會に間に合 ふなど頭の中で豫定を畫いて 床に就いた。翌朝五時半頃に 目が覺めた。午後三時半に着 いて五時の送別會に出席して は、陶々亮の支那料理を味ふ 時間のない事に氣がついた。 すは一大事である。床の中か ら大きな聲で台所に働いてた

上平の溜池竣功 平市上平窪の風田地内の溜池 溜池は豫れて改修工事中であ

炭鑛にも出来る 青年學校 目下その準備中 石城郡の繁城、入山、古河三 大炭鑛をはじめ炭山の青年學

校創設は縣の懇願を受けてゐ たがその結果まづ右の三大炭 鑛では關係青年の訓育教導が 勞務資源の擴充強化にもた らすものが大きいので共にそ の設置に準備中であつて専任 教職員を選ばず尚ほ教科目によ つて所長及び副所長その他も 教壇に立つことになつてゐる

平市から送られる在滿郷土部 隊を慰むる犒軍使節花柳登代 藏師を團長とする并屋登茂代 林家の濱壽、吉野家の金太郎 開花の歌丸、品澤のまぐぼ、金 榮のへ子さん達七名の一行は 愈上來る二十二日新潟港出航 本間に於て將士への土産に選

平市から送る一行の壯行會 今日公會堂の日本間で

平市から送られる在滿郷土部 隊を慰むる犒軍使節花柳登代 藏師を團長とする并屋登茂代 林家の濱壽、吉野家の金太郎 開花の歌丸、品澤のまぐぼ、金 榮のへ子さん達七名の一行は 愈上來る二十二日新潟港出航 本間に於て將士への土産に選

平市から送る一行の壯行會 今日公會堂の日本間で

平市から送る一行の壯行會 今日公會堂の日本間で

平市から送る一行の壯行會 今日公會堂の日本間で

平市から送る一行の壯行會 今日公會堂の日本間で

豚の多産では

先づ女王格

我國での新記録
一腹で二十一頭
茨城縣の西茨城郡岩間町大字泉の大工職小松崎重(三)さんの飼育豚ヨークシャー種四才(体重五十斤)は去る三月十三日、八、十三合計二十一頭の仔を分娩何れもすくなくと丈夫に育つてゐる、二十一の多産豚児は全國的レコードだと衣部の縣種畜場の養豚係主任技手からも折紙をつけられ、見物人が押しかけ早くも豚児購入希望者が殺到大評判となつてゐる、なほその親豚は昭和十二年秋生れで十三年秋、初産で十頭、十四年春十五頭、同年秋十五頭、今年二十一頭の九二年間に六十一頭を産み、朝夕の片手間に六百圓餘の収入をあげると云ふ豪勢まで同家では豚児とて馬鹿にはなりませんと語つてゐる、この多産豚飼育の秘法について小松崎さんの語るところは、

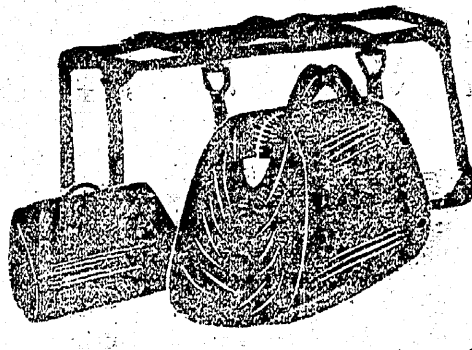
大工請負業の片手間に家族の者が少しばかり農業をするので肥料とりが目的に馬の代りに豚を飼養しました飼料は大仔を産むやうになつてからは一週間に醤油粕十五貫、豊年豆粕五貫位だけ、別に飼育に秘法はありませんが、多産は偶然にも種類ではあるが種類にもぐまされたのでせう、兎にも角にも親豚の乳首は十二しかありませんからそれ以上の仔を産んだらそれを完全に育てあげるのには容易ではありません、今回は取り敢へず親豚の外に十一頭と十頭の仔豚を二ヶ所に收容一時間交代に哺乳させ二週間

ばかりは仔豚に親がはりの湯タンポを入れてやりまし

スペイン GHN 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平二) 西村屋薬舗 (電三)



カバと洋品類



眞砂屋 (前驛、市平) (り通道新) (話電六) 屋砂眞

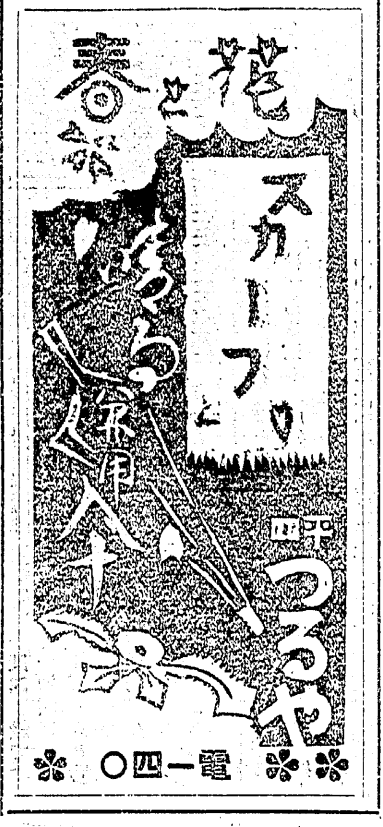
内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平市南町 電二五八番

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌、たひら正宗、饅頭、食料品

明治生命警備代理店 山崎與三郎

山崎合名會社
電話 本 店部二七〇番番



御婚禮着付
和洋結髪
パールメント・ウエーブ
何卒御用命の程を
手塚美容院
平市新田町

和洋銅器、金物問屋
益屋商店
九九・九電

諸君への大妙薬
安流丸
山崎通運薬局

安田系統の帝國海上
帝國海上保險株式會社
平代理店 關内正一
事務取扱者 阿部助次郎
平市三丁目 電話六六番

平田町(三丁目裏川岸通)
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)

平病院 (平市元共済病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏
小兒科 院長 鈴木定藏
内科 院長 高橋俊幸
皮膚泌尿器科 院長 鈴木定藏
物理療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限りにあらず)

喫茶、酒場を兼ねた。
レストラン サロ
平市銀座街 電話五九二番
營業時間 開店：午前十時
御食事は午前十一時より、
閉店：午後十一時限り、

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 **五十嵐雄二**
平市新川町 電話三六九番